



無民20号

おかみやたいばやし
岡上屋台囃子

- ◆指定年月日：平成17年10月1日 ◆会場：岡上自治会館ほか
- ◆保存団体：岡上自治会
- ◆開催時期：7月海の日前の土曜日・日曜日

旧岡村に伝わる屋台囃子で、始まりは天明・寛政年間という。当時の村人達が、雨乞いと疫病消除を祈願するため、領主や役人方に嘆願し、中山道岡村入口にある丘陵地に八坂神社を勧請、祠を建立し、お囃子を奉納した事に始まると伝わる。

囃子の演目は、旧囃子、新囃子、ひょっとこ囃子、通り囃子、夜神楽などがあり、大太鼓、小太鼓、摺鉦、笛、鼓、三味線等の構成で演奏される。

現在もなお、7月の八坂神社の夏祭りで屋台の曳き回しとともに演奏しており、平成6年に発足した「岡上屋台囃子保存会」が中心となり、小学生等への伝授も行われ、お囃子を継承している。



無民21号

おかしもやたいばやし
岡下屋台囃子

- ◆指定年月日：平成17年10月1日 ◆会場：道の駅おかべ ほか
- ◆保存団体：岡下自治会
- ◆開催時期：7月海の日前の土曜日・日曜日

旧岡村に伝わる屋台囃子で、発祥は天明・寛政年間という。雨乞いと疫病消除祈願のために八坂神社に奉納したことに始まると伝わる。

囃子の構成は、大太鼓、小太鼓、摺鉦、笛、ほかに鼓、三味線。囃子の技名は、ぶっつけ・切返し・転がし・ぶっきり等。笛の曲目は、旧囃子・新囃子・静門・通り囃子・夜神楽・ひょっとこ囃子。現在もなお、八坂神社の夏祭りにて演奏されている。



無民22号

おかべやたいばやし
岡部屋台囃子

- ◆指定年月日：平成17年10月1日 ◆会場：岡部公会堂
- ◆保存団体：岡部自治会
- ◆開催時期：7月海の日前の土曜日・日曜日

伝承によると発祥は、江戸末期と伝えられ、岡部地区の五穀豊穡、疫病退散、商売繁盛を祈願して八坂神社に奉納したと伝承されている。囃子形は、伝えによると上州系統の囃子で「さんてこ囃子」と言われている。囃子の構成は、大太鼓1個、小太鼓3個、摺鉦3~4個、篠笛3~4人で演奏する。囃子の技名は、ぶっつけ・地囃子・切返し・転がし・ぶっきりがあり、屋台の出発時・巡行時・曳合せ及び停止時に笛の合図により演奏する。毎年、7月の八坂神社の夏祭りに演奏し、昔ながらのお囃子を継承している。

